

クラウドからアプリケーションを配信

Cloudpaging CDN は、クラウドベースの拡張性と柔軟性の高いプラットフォームで、クラウド上でアプリケーションのバージョン、設定、ライセンスを一括管理し、クライアントにアプリケーションを配信します。クライアントのデバイスには、アプリケーションをインストールしなくてもネイティブなスピードでアプリケーションをクラウドから利用できます。



CLOUDPAGING CDNで アプリケーションの 配信を簡素化

CLOUDPAGING CDN とは

- アプリケーションをより短時間でデプロイし、VDI などのテクノロジーのみによる配信に比べ、時間やコストを削減
- 従来のインストール作業なしで瞬時にアプリケーションを配信
- IT スキルの限られたユーザーにも、複雑なアプリケーションを配信
- スムーズなアプリの配信により、ヘルプデスクやサポートのインシデントを軽減
- どんな Windows デバイスやリモート デスクトップ サービスもサポート

CLOUDPAGING CDN の仕組み

ユニークで実績のある CLOUDPAGING のテクノロジーによるアプリケーション配信

- アプリケーションをパッケージ化し、Cloudpaging CDN サービスにアップロード
- ユーザーは Web ベースのポータルからパッケージ化したアプリケーションを選択して配信
- パッケージ化したアプリケーションをユーザーのデバイスにキャッシュ (必要に応じて最小 10% ほど、アプリケーションの使用に応じて徐々に増加)

CLOUDPAGING の特長



高い互換性

あらゆるアプリケーションに対応
ミドルウェア、ドライバー、プラグインの統合



時間の節約

アプリケーションの即時配信
IT スキルの限られたユーザーにも理想的



高い拡張性

きめ細かい管理で拡張性の高いプラットフォーム
クラウドベースで世界中のユーザーをサポート



サポートコストを削減

アプリケーションの配信にかかる時間を短縮
サポートの問い合わせ数減少

ユースケース

- ISV によるアプリケーションの配信
- アンマネージドのエンドユーザーデバイスへのスケーラブルなアプリケーション配信
- 評価版およびデモの変換

エンドユーザーシステムとの互換性

- Windows アプリケーション (32 ビット および 64 ビット)
- Windows 7、8、8.1、10 (ユーザーのデスクトップ OS)
- ノートパソコン、デスクトップ PC、およびシンクライアントなどの物理デバイス
- VDI または DaaS を使ったリモート デスクトップ サポート

導入要件

- Cloudpaging CDN サービスへのサブスクリプション
- パッケージ化し、Cloudpaging CDN で配信する Windows アプリケーション

コンポーネント

- Cloudpaging CDN
- Cloudpaging Studio
- Cloudpaging Player

CLLOUDPAGING CDN の製品コンポーネント

CLLOUDPAGING の 3 つのステップ



パッケージ化 / 公開

Cloudpaging Studio は、あらゆる Windows アプリケーションのコンテナを作成し (Cloudpaging CDN 用にパッケージ化)、Cloudpaging CDN に公開。



配信

Cloudpaging CDN からパッケージ化したアプリケーション コンテナを配信。
アプリケーションの起動にはアプリケーションの 10% 以下を配信。



実行

Cloudpaging Player を使って、エンド ユーザーのデバイスでアプリケーションをインストールすることなくネイティブなスピードで実行。
アプリケーションの使用状況をリアルタイムにモニタリングし、オフラインでも実行可能。

CLLOUDPAGING CDN

以前 NaaS (Native-as-a-Service) と呼ばれていた Cloudpaging CDN (Content Delivery Network) は、Cloudpaging テクノロジーの拡張で、ISV やマネ - ジド サービス プロバイダー、クラウド サービス プロバイダーによるクラウドからのネイティブ Windows アプリケーションの配信を実現する、画期的なクラウド サービス プラットフォームです。Cloudpaging CDN は、配信されるオリジナルのアプリケーションを変更することなく、また不正使用の心配もなく、フリクションフリーで、クラウドからほぼ即時のプロビジョニングでき、アプリケーションのサブスクリプションでの提供を実現できます。

AWS (Amazon Web Services) をベースとした Cloudpaging CDN は、世界中で多くのユーザーに利用されています。Cloudpaging CDN は、Web スケールで拡張可能なプラットフォームをマルチ テナント化して導入しやすくし、クラウドで「ライセンスの仮想化」などの特許取得済み新機

能を利用してサブスクリプション ライセンスの提供を容易にします。提供されるツールやサービスによって、ユーザーは Windows ベースのアプリケーションやプラグインをすばやくクラウド化し、クライアントのデバイスにアプリケーションをインストールすることなく Cloudpaging CDN プラットフォームからクライアントのデバイスに即時配信することが可能です。

Cloudpaging 化 (パッケージング化) されたアプリケーションは、完全なライセンス管理下でライセンス保有者の裁量によってオフラインで利用することも可能です。

AWS のようにグローバルで順応性のあるインフラ上で Cloudpaging CDN を提供することで、ユーザーは迅速にアプリケーションを導入でき、自ら高価なインフラを構築する必要なく、クラウド化されたアプリケーションを Web スケールで利用できます。

CLLOUDPAGING STUDIO

Cloudpaging Studio では、どんな Windows アプリケーションでも Cloudpaging によってアプリケーションをパッケージ化します。アプリケーションをフレキシブルにエンド ユーザーの OS に統合し、エンドユーザー エクスペリエンスの向上をもたらします。ファイル、レジストリ設定、および一部のアプリケーションに必要な再配布可能なファイルのインストールなどを完全に管理します。ドライバー、ライブラリ、およびその他の依存関係も Cloudpaging でコンテナ化したアプリケーション群に含めます。Cloudpaging Studio は、ユーザーへの初期配布時に必要な最小限のアプリケーションを管理します。必要最小限のデータがデマンドページングされると、ユーザーはアプリケーションを実行できます。これにより、時間を節約し、大規模アプリケーションを即時に実行するために必要な帯域幅を抑えることができます。その他のアプリケーション機能は、必要に応じて Cloudpaging CDN サービスからシームレスにリクエストされます。

CLLOUDPAGING PLAYER

Cloudpaging Player はフットプリントの小さいクライアント アプリケーションで、Cloudpaging CDN によって配信されたアプリケーションの初期インストール時にダウンロードされます。Cloudpaging Player のインストール後、エンド ユーザーは Cloudpaging Studio でコンテナ化 (パッケージング化) したアプリケーションにアクセスできます。

Cloudpaging Player は以下をサポートします：

- ユーザーがアプリケーション選択後に自動配信
- サンドボックス内でアプリケーションをセキュアに実行
- アプリケーションをハイパフォーマンスで実行し、ローカル CPU または GPU (VDI の VM 上にある仮想 CPU または GPU) をサポート

- Cloudpaging のメタライセンス機能で Cloudpaging CDN サービス、ISV、または顧客側の管理者制御に準じてアプリケーションのユーザー数を管理
- Cloudpaging テクノロジーによりアプリケーション内の必要な一部が即時配信、実行されるため、アプリケーション全体をダウンロードすることなく即使用可能
- 必要に応じてアプリケーションを追加配信
- ネットワーク アクセスを必要としないオフライン サポートで、エンドユーザーは自動機能を使ってアプリケーションを利用可能